

第47回日本高次脳機能障害学会学術総会
オンデマンド配信講演一覧

セッション	配信	演題名	演者	所属	
会長講演	○	ひろがる つながる 高次脳機能障害	鈴木 匡子	東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学	
ひろがる企画1	○	脳卒中による高次脳機能障害の診断・治療の最前線	リハビリテーション医療の実践	大沢 愛子	国立長寿医療研究センター リハビリテーション科
	○	脳梗塞に対するMuse細胞治療	新妻 邦泰	東北大学大学院工学研究科神経外科先端治療開発学分野	
ひろがる企画2	○	頭部外傷による高次脳機能障害の診断・治療の最前線	123I-イオマゼニルSPECTおよびMRIによる神経活性評価とびまん性軸索損傷の診断	加藤 弘樹	大阪大学大学院医学系研究科 放射線総合医学講座核医学
	○	頭部外傷の高次脳機能障害 その臨床症状	上田 敬太	京都光華女子大学健康科学部 医療福祉学言語聴覚専攻	
ひろがる企画3	○	臨床からの視点 基礎からの視点：時間の感覚	時間が経過したという感じ	菅野 重範	東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学
	○	時間とはなんだろう？ ～物体の運動という視点から～	松浦 壮	慶應義塾大学商学部 日吉物理学教室	
ひろがる企画4	○	臨床からの視点 基礎からの視点：空間の感覚	ヒトの地誌的失見当	川上 暢子	東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学
	○	加齢と神経変性疾患における空間ナビゲーション障害の病態	渡辺 宏久	藤田医科大学医学部 脳神経内科	
ひろがる企画5	○	発達と加齢の高次脳機能：発達障害	発達障害への神経心理学的アプローチ	丹治 和世	小石川東京病院 精神科
	○	神経発達症の発症機序と高次脳機能障害	大隅 典子	東北大学大学院医学系研究科 発生発達神経科学分野	
ひろがる企画6 シンポジウム	○	発達と加齢の高次脳機能：認知予備力が生きる生理的理解と実践	認知予備力からみる超高齢社会における新しい生理観	月浦 崇	京都大学大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座
	○	認知予備力の概念とその臨床的理解	松井 三枝	金沢大学 国際基幹教育院	
	○	超高齢者のaging in placeにおける認知機能の役割	江口 洋子	慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室	
	○	高齢者の認知機能維持・向上に向けた最新アプローチ：認知予備力、ICTの視点から	三浦 佳代子	長崎純心大学人文学部 地域包括支援学	
つながる企画1 ワークショップ	○	高次脳機能障害を支える第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること 言語聴覚士の立場から	高次脳機能障害のある人を中心に置くチーム力アップの実現を目指して	廣貴 真弓	帝京平成大学言語聴覚学科
	○	高次脳機能障害を支える第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること 作業療法士の立場から	急性期から回復期を担う病院の作業療法士の立場から	早川 裕子	横浜市立脳卒中・神経脊髄センター リハビリテーション部
	○	高次脳機能障害を支える第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること 支援施設の立場から	就労支援の立場から	今野 翔平 (代理：真洞 正一)	特定非営利活動法人ほづぶの森
	○	高次脳機能障害を支える第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること 医師の立場から	「なぜ？」を少なくするための医師との面接	伊関 千書	東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学
	○	高次脳機能障害を支える第1部 高次脳機能障害者の支援で大切にしていること 福祉行政の立場から	高次脳機能障害者支援の現状：調査研究の結果から	深津 玲子	国立障害者リハビリテーションセンター
	○	高次脳機能障害を支える第2部 壊れた脳と生きる：当事者と支援者の相互理解をめざして	個性を乗り越える・高次脳機能障害の当事者表現を育てる支援職との対話	鈴木 大介	フーランス・文筆業
つながる企画2 症例検討会	○	症例を読み解く【症例1】	語の成り立ちについて示唆的な単語理解障害を呈した左側頭葉切除例	内山 良則	大阪市立十三市民病院 リハビリテーション科
	○	症例を読み解く【症例2】	発症初期に比べ発話の滑らかさに欠ける伝導失語の一例	坂井 麻里子	医療法人友協会 友協会総合病院リハビリテーション科／大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究所
	○	症例を読み解く【症例3】	パーキンソン症を伴う認知症の1例、DLB？PSP？overlap？	稲富 雄一郎	済生会熊本病院 脳神経内科
	○	症例を読み解く【症例4】	進行性の言語とforeign accent syndromeを呈し、行動障害を伴った78歳女性例	伊東 毅	横浜市立大学医学部 神経内科学、脳卒中医学
つながる企画3	○	講演資料(静止画)の閲覧が可能	空間にかわる動作の症候：半側空間無視と着衣障害	近藤 正樹	京都府立医科大学大学院脳神経内科学／京都府リハビリテーション支援センター
	○	動画・音声で学ぶ高次脳機能障害の症候：特徴と鑑別	失行と運動障害	中川 賢嗣	北海道医療大学リハビリテーション科学部
	○	講演資料(静止画)の閲覧が可能	発語失行と構音障害	太田 祥子	東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学
	○	講演資料(静止画)の閲覧が可能	前頭葉症状	船山 道隆	足利赤十字病院 神経精神科
つながる企画4 公募シンポジウム	○	公募シンポジウム1 高次脳機能障害の診断をめぐって－さまざまな立場からの提言－	当事者・家族の立場から	渡邊 修	東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科
	○	医療機関の立場から	青木 重陽	神奈川リハビリテーション病院	
	○	慢性期頭部外傷の画像診断；神経放射線科医の視点から	宮田 真里	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構／順天堂大学 放射線科	
	○	「高次脳機能障害」の検査と診断－日本と海外の比較－	坂本 麻衣子	佐賀大学医学部 附属地域医療科学教育研究センター	
	○	公募シンポジウム2 小児高次脳機能障害の現状とこれから	小児高次脳機能研究のこれまで	中島 友加	千葉県千葉リハビリテーションセンター 小児心理発達科
	○	小児脳腫瘍経験者に対する高次脳機能診療の現状	温井 めぐみ	大阪市立総合医療センター 小児言語科	
	○	小児高次脳機能障害のピアサポート活動の現状と課題～小児がん、もやもや病を中心に～	田畑 阿美 (代理：上田 敬太)	京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻	
	○	小児高次脳機能障害の成人移行支援	吉橋 学	神奈川県総合リハビリテーションセンター	
	○	公募シンポジウム3 脳卒中と高次脳機能障害	脳卒中急性期の症候 病巣との不一致時の考え方	稲富 雄一郎	済生会熊本病院 脳神経内科
	○	脳卒中でおきるさまざまな言語症状について-大脳皮質の機能局在との対応から-	福永 真哉	川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学	
	○	脳卒中回復期で経験した症例について	山田 麻和	社会医療法人春回会長崎北病院／長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	
	○	脳卒中で生じたuncommonな症例	時田 春樹	川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部言語聴覚療法学	
	○	脳卒中による高次脳機能障害の範囲はかくも広い～尿閉、乗り物酔い、回転性めまい、そして人格変化～	福武 敏夫	亀田総合病院 脳神経内科	
	○	公募シンポジウム4 臨床神経心理士になろう！	臨床神経心理士としての活動状況 -精神科医の立場から-	三村 悠	慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室
	○	作業療法士の立場から見た臨床神経心理士	勝浦 駿平	札幌医科大学附属病院	
	○	言語聴覚士と臨床神経心理士	春原 則子	目白大学保健医療学部言語聴覚学科	
○	神経心理士になろう	小森 憲治郎	愛媛県認知症疾患医療センター 十全ユリキ病院		
ランタイムセミナー	○	見ればわかる 視覚のはなし	平山 和美	山形県立保健医療大学	
ランチョンセミナー	×	バイオマーカー時代のアルツハイマー型認知症診断－神経心理学的検査の役割とは－	小林 良太	山形大学医学部精神医学講座	

(敬称略)